

委員からの事前質問

質問

東北大学・地球環境戦略研究機関（IGES）

明日香壽川

以下、さしつかえない範囲でお答えいただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

1. 化学・石油共通

化学と石油精製については、省エネ法のベンチマークが策定されていますが、CO2 でベンチマーク（単位生産量あたりの CO2 排出量など）を検討する場合、1) どの程度の製品レベルまでにブレークダウンして数値化できるか？ 2) どの程度のレベルをめざすべき効率性の目標として掲げているかを考えているか（例：上位 10%）？、3) 業界で原単位などの効率性のばらつきは大きいか小さいか？（その要因は何か？）、などについて情報提供いただければ幸いです。

2. 東京都

- 1) 東京都制度の対象は大規模事業所であり、都全体の排出量の約 2 割をカバーするものですが、規制しやすいところからやるというのは不公平だ、といった不満はありませんでしたでしょうか？
- 2) カバー率 2 割であっても実施に踏み切った理由について教えていただけるとありがたいです。
- 3) 国の制度でも、トップレベル認定のような形で過去の努力を評価したり、ベンチマークを策定したりする際には、計画書制度のような制度で必要なデータを集める必要がありますが、計画書制度を運用されてきた経験から、どのようなデータについて事業者から提出を求め、公表していくことが有効と考えますか？
- 4) 他の都道府県も、東京都と同様の制度を早急に採用していくのが好ましいと考えますでしょうか？その際の、国の制度との関係において留意点はありますでしょうか？